

科目番号	53005	分類	専門科目 看護基盤科学領域	履修者		看護科学コース (看護管理者プログラム)		学年	
科目名	精神保健学特論Ⅰ (Advanced Course in Mental Health 1)							1	
								配当セスター	
								前期	
担当者	○田中 留伊			区分	選択	単位	2	時間数	30
授業の概要および目標							学位授与の方針との関連		
【概要】 精神保健医療福祉の制度と体制に関する知識および精神的健康問題のメカニズム、生活の評価に必要な基礎的理論と方法について、講義及び学生自身のプレゼンテーション、研究論文のクリティーク、討議を通して学ぶ。							○	1. 看護管理学の継承・発展を担うために必要な能力	
							○	2. 臨床現場で「つかえる」エビデンスを「つくり」「つたえる」ことができる能力	
								3. 看護管理者として、臨床においてリーダーシップを取りながら、エビデンスに基づく看護マネジメントができる能力	
								4. ヒト・モノ・カネ・情報のシステムの管理能力の向上	
								5. 病棟管理者の一員として管理能力を養い、病棟運営に積極的に参画する姿勢	
授 業 計 画									
回	内 容								担当教員
第1回	オリエンテーション、精神保健看護学の基本的な考え方								田中
第2・3回	精神保健医療福祉の制度と体制①②								
第4回	ライフサイクルと危機								
第5回	自我の機能とその障害								
第6回	家族の機能と病理								
第7・8回	社会の動向と精神的健康問題①②								
第9回	精神科におけるチーム医療								
第10回	自殺リスクとその予防								
第11・12回	対象の理解と生活の評価に必要な基礎的理論①②								
第13・14回	精神状態のアセスメントに必要な技法①②								
第15回	まとめ								
事前・事後学習	事前学習：各回の関連のある分野や事柄について調べ、資料を作成し臨むこと。 事後学習：授業内容を復習し、自らの考えを明確にし、看護職としての役割を實踐できるように努めること。 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に取り組むこと。								
評価の方法	プレゼンテーション（30%） ディスカッション（20%） レポート（50%） フィードバックは適宜行う。								
参考図書・資料等	随時参考資料を提示する。								
備考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。								